

みて、作って、楽しんで! ～ 環境研サイエンスフェア ～

7月27日、「楽しく科学にふれちゃおう!」をテーマに、今年もサイエンスフェア（施設公開）を開催しました。六ヶ所村観光協会主催のツアー参加者を始め、県内外各地から多くの方にお越しいただきました。本所では水草の光合成の測定や日光写真、海洋財団の「海の小さな世界を見てみよう」、八戸工業大学の「VR で飛び出せ不思議ワールド」、先端分子生物科学研究センターでは顕微鏡を使った「ミクロの世界を見てみよう」、紫外線を当てて「見えないものを光で見る!」など子どもから大人まで楽しんでいただきました。



水草の光合成が見えた!



宇宙の放射線が空から降って



星の砂やヒトデで小さな海の世界



真剣なまなざしは研究者顔負け



タッチパネルで研究の紹介



実験装置っておもしろい

放射線について勉強したよ (^ ^) ～親子放射線セミナー～

6月21日・22日、六ヶ所村内の小学6年生と中学2年生の親子が、放射線に関する講演会や放射線の測定実験に参加しました。初めて触る放射線測定器に子どもたちは興味津々で、自然放射線を発する物質の放射線の強さを測ったり、大型霧箱で自然からの放射線を観察しました。



フムフム、放射線をさえぎる



遠くなるほど、弱くなる



日本トップクラスの施設!

夏真っ盛り! ～ たのしむべフェスタ ～

8月23日・24日、尾駈レイクサイドパークにて、観光協会主催の2025 たのしむべ!フェスティバルが開催され、環境研も理科教室に出展しました。「どこまで聞こえる?風船電話」では、アートバルーンと紙コップを使って工作し、紙コップを耳にあてて音が聞こえると、にっこり微笑んで、親子や友達同士で楽しむ姿が見られました。



うまい!たくさんすくえたね



わたしも風船でんわ聞きた～い



風船割れないかな・・・ドキドキ

地域共創委員と専門家が意見交換 ～アドバイザー合同会議開催～

8月26日、全国各地でリスクコミュニケーションなどを実践している専門家からなる共創アドバイザーが来所し、六ヶ所村の様々な分野の方々から構成される地域共創委員との合同会議を開催しました。会議には、村内で活動する、エネルギーを考える未来塾（塾長 伊藤夏子氏）と六ヶ所村読書愛好会（代表 菊池トシエ氏）の皆様にもご参加いただきました。

グループに分かれて、共創アドバイザーのコーディネートにより六ヶ所村の過去・現在・未来について、村内の研究所としての環境研に期待することなどについて、ワークショップ形式で意見交換をしていただきました。



和やかな雰囲気の中、アドバイザーと村の方がたくさんの意見交換をしました。



お問い合わせ先(放射線に関するご質問も受け付けております)



公益財団法人
環境科学技術研究所 共創センター

ホームページ <https://www.ies.or.jp/>
メールアドレス kanken@ies.or.jp

電話(FAX) 0175-71-1240(71-1270)



本誌は青森県からの委託により制作しています。